

平成 30 年度「0,1,2 歳児保育専門ゼミナール」および「障がい児保育専門ゼミナール」 開催案内（大阪府保育士等キャリアアップ研修）

本センターの運営につきましては、格段のご協力を賜り感謝申し上げます。

両ゼミナールでは、1年間を通じて、「講義型ではなく参加型のゼミ形式」、「小人数でのワークショップ」による密度の濃いディスカッションから、保育実践に必要な援助手法を修得します。

また、ゼミで得た学びを職場へフィードバックできる質の高い保育士を養成することを目的に開催いたします。

該当職員のご参加につきまして、ご配慮いただきますようよろしくお願い申し上げます。

- 実施について…「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成 29 年 4 月 1 日雇児保発 0401 第 1 号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）に基づき、大阪府指定実施機関として開催いたします。

各ゼミナール共に人権感覚豊かな福祉専門職の養成を図る観点から、人権研修（半日程度）を行う予定としております。詳細が決まりましたら、各ゼミナールの講義内でご案内申し上げます。

- 受講対象者…保育経験年数3年以上の保育士・保育教諭（各ゼミナール共通）
または専門分野別研修（乳児保育、障がい児保育）それぞれの専門分野に関して保育所等の保育現場において、リーダー的な役割を担う者（当該役割を担うことが見込まれる者を含む。）

- 各ゼミナール定員…「0,1,2 歳児保育専門ゼミナール」…50名
「障がい児保育専門ゼミナール」…36名

※ 定員を超えた場合、抽選にて受講決定いたします。

※ 途中での受講者変更は不可とさせていただきますので、全日程受講可能な方のご推薦をお願いいたします。また、継続研修のため代理出席は認められません。

- 受講料 … 保育部会会員：¥22,000 保育部会非会員¥32,000（各ゼミナール共通）
★振込口座につきましては後日送付させていただきます「受講決定通知書」にてご連絡させていただきます。（受講決定者のみ）

- 申込方法 …別紙「受講申込書」を申込締切日：4月10日（火）17：00までにFAXにて本センターへお申込みください。（各ゼミナール共通）

★本センターのFAX番号は下記の〈お問合せ先〉をご参照ください。

★上記申込締切日より1週間～10日以内に「受講決定通知書」「受講不決定通知書」のいずれかをFAXにてお送りさせていただきます。

★上記期間を過ぎても通知が届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

〈お問合せ先〉 〒542-0065 大阪府中央区中寺 1-1-54
大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ（担当：嶋田、小野）
TEL：06-6762-9035 FAX：06-6764-5149

平成30年度 0,1,2 歳児保育専門ゼミナール

本ゼミナールは所属や経験年数が異なる多様な参加者で構成し、0,1,2 歳児保育の今日的課題や乳児保育に関する最新の理論等を学び、その成果を職場へフィードバックすることで大阪の児童福祉の充実強化に寄与することを目的とします。

本ゼミナールの進め方は、乳児保育に関連する毎回のテーマを決め、テーマごとに事前学習をして参加し、グループディスカッションと発表、講義を通して、問題の整理や子どもとのかかわり方を学びます。各テーマについては最後に冊子にまとめます。

講師

- ・古橋 紗人子 先生（元滋賀短期大学幼児教育保育学科 教授）
- ・秋元 壽江 先生（大阪府立大学 非常勤講師）
- ・西村 真実 先生（帝塚山大学現代生活学部こども学科 准教授）
- ・飯盛 順子 先生（滋賀短期大学、大阪府立大学、プール学院短期大学 非常勤講師）

～年間プログラム～

| 日 程 | | テーマ | キャリアアップ研修「乳児保育」分野 ガイドライン内容 |
|-----|-----------|-----------------|-------------------------------|
| 1 | 5月25日（金） | 刈込セッション／乳児保育の意義 | 乳児保育の意義 |
| 2 | 6月15日（金） | 担当制／愛着形成 | 乳児の発達に応じた保育内容 |
| 3 | 7月13日（金） | 食事／睡眠／排泄 | 乳児への適切な関わり |
| 4 | 9月21日（金） | 保育環境 | 乳児保育の環境 |
| 5 | 10月23日（火） | 健康 | 乳児保育の環境 |
| 6 | 11月13日（火） | 指導計画／記録について | 乳児保育の指導計画、記録及び評価 |
| 7 | 12月11日（火） | 虐待／ネグレクト | 乳児への適切な関わり |
| 8 | 1月22日（火） | 気になる子ども | 乳児への適切な関わり |
| 9 | 2月19日（火） | まとめと冊子作成 | — |
| 10 | 3月12日（火） | | — |

会場：大阪社会福祉指導センター4階 研修室（1）

研修時間：14：00～17：00

★保育士等キャリアアップ研修に係る修了証の取扱いについて

- ・15時間以上の研修（ガイドラインに定められた全ての内容）を受講の上、受講後のレポートの提出を確認できた方に「乳児保育」分野の修了証を発行いたします。
- ・遅刻、欠席、早退は原則認められません。

★研修修了者の情報管理について

- ・研修修了者の情報管理は、大阪府社会福祉協議会が行ない、次の内容を記載した名簿を作成します。

(1) 保育士登録番号 (2) 氏名・生年月日・住所 (3) 勤務先施設の名称・所在市町村名
(4) 修了した研修分野 (5) 修了証番号 (6) 修了年月日

- ・この名簿は、大阪府から提出が求められており、大阪府が他の都道府県及び市町村にこれらの情報を提供することについてあらかじめ同意をしていただく必要があります。
- ・本会における個人情報の取扱いは、関係法令又は本会各種規程（プライバシーポリシー）を遵守し、厳正に管理の上、目的以外の用途には使用いたしません。

平成30年度 障がい児保育専門ゼミナール

本ゼミナールは、障がい児保育の今日的課題について、研修・研究を重ね、その成果を参加者の皆さんが職場へフィードバックし、大阪の社会福祉の充実強化に寄与することを目的としています。

本ゼミナールにおいては、参加者一人一人が課題（事例）を持ち寄り、それらを参加者同士で議論する場を設けています。さらに、講師のアドバイス等により、整理することによって、障がいのある子どもたちにとって、より質の高い保育を保障するという目標を目指します。そのため、単に講師の一方的な話を受身で聞き、教えてもらう姿勢ではなく、参加するという姿勢を期待しています。

講師

- ・安藤 忠 先生（大阪府立大学 名誉教授）
- ・安原 佳子 先生（桃山学院大学 教授）
- ・米倉 裕希子 先生（関西福祉大学 准教授）
- ・和知 富士子 先生（NPO法人 児童虐待防止協会 専門委員）
- ・安井 千恵 先生（関西学研医療福祉学院 学科長）

～年間プログラム～

| 日 程 | | 内 容 | キャリアアップ研修「障がい児保育」分野 ガイドライン内容 |
|--------------------------|-----------|-----------------------------|---------------------------------|
| 1 | 5月14日(月) | オリエンテーション | 障がいの理解 障がい児保育の指導計画、記録及び評価 |
| 2 | 6月11日(月) | 事例検討①/障がいの理解 | 障がいの理解 障がい児保育の環境 |
| 3 | 7月9日(月) | 事例検討②/応用行動分析学 | 障がい児の発達の援助 障がい児保育の環境 |
| 4 | 9月10日(月) | 事例検討③/保護者支援と連携 | 家庭及び関係機関との連携 障がい児保育の環境 |
| 5 | 10月1日(月) | 事例検討④/精神疾患の理解と精神疾患のある保護者の支援 | |
| 6 | 11月5日(月) | 事例検討⑤/虐待について | |
| 7 | 12月17日(月) | 事例検討⑥/インリアルアプローチ | 障がい児保育の環境 |
| 8 | 1月21日(月) | 振り返り/再検討 | 障がい児保育の指導計画、記録及び評価 障がい児保育の環境 |
| 9 | 2月18日(月) | 振り返り/再検討 | |
| 10 | 3月11日(月) | ゼミ総括 | — |
| 会場：大阪社会福祉指導センター4階 研修室（1） | | | |
| 研修時間：14：00～17：00 | | | |

★保育士等キャリアアップ研修に係る修了証の取扱いについて

- ・15時間以上の研修（ガイドラインに定められた全ての内容）を受講の上、受講後のレポートの提出を確認できた方に「障がい児保育」分野の修了証を発行いたします。
- ・遅刻、欠席、早退は原則認められません。

★研修修了者の情報管理について

- ・研修修了者の情報管理は、大阪府社会福祉協議会が行ない、次の内容を記載した名簿を作成します。

(1) 保育士登録番号 (2) 氏名・生年月日・住所 (3) 勤務先施設の名称・所在市町村名
(4) 修了した研修分野 (5) 修了証番号 (6) 修了年月日

- ・この名簿は、大阪府から提出が求められておりますが、大阪府が他の都道府県及び市町村にこれらの情報を提供することについてあらかじめ同意をしていただく必要があります。
- ・本会における個人情報の取扱いは、関係法令又は本会各種規程（プライバシーポリシー）を遵守し、厳正に管理の上、目的以外の用途には使用いたしません。

受講申込書

平成 30 年 月 日

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 所長

施設名 _____
所（園）長名 _____
〒 _____
住所 _____
TEL _____
FAX _____

| | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|---------------|
| フリガナ | | 役 職 名 |
| 氏 名 | | |
| 保育経験年数 | | 年 月 |
| 各ゼミナール名 | 0,1,2 歳児保育専門ゼミナール | 障がい児保育専門ゼミナール |
| | ※受講をご希望するゼミナール名に○印をお付けください。 | |
| (本ゼミナールで学びたいテーマを具体的にご記入ください ※受講者本人記入) | | |
| (自分の課題と感ずることをご記入ください ※受講者本人記入) | | |

- ★途中での受講者変更は不可とさせていただきますので、全日程受講可能な方のご推薦をお願いいたします。
- ★第1回目が始まりましたと、いかなる理由がございまして受講料のご返金はできかねます。ご了承をお願いいたします。

《～平成 30 年度 0, 1, 2 歳児保育専門ゼミナール 受講希望者のみご記入欄～》

| | |
|----------|--|
| 現在の担当クラス | |
|----------|--|

◆「冊子づくりで担当したいテーマ」を第1希望～第3希望までそれぞれの欄にご記入ください。

| | |
|------|--|
| 第1希望 | |
| 第2希望 | |
| 第3希望 | |

- ★上記の希望をもとに、討議や発表、冊子づくりのためのグループを編成します。「冊子づくりで担当したいテーマ」のご記入の際には、「年間プログラム」に記載しております別紙の「内容/テーマ」から選択していただき、第1希望～第3希望までご記入ください。なお、グループの発表は本ゼミナール 第1回目のオリエンテーション時にて行います。
- ★選択していただいた「内容/テーマ」に関する事柄を、本ゼミナール第9回目、第10回目にて各グループでまとめ、冊子として作成していただきます。